

**コロナで苦しむ方に、安価な住まいと仕事を提供します。
豊島区初 シェアハウス型セーフティネット住宅 6月末オープン**

一般社団法人コミュニティネットワーク協会は（東京都豊島区）は6月下旬、住まいの確保が困難な方向けの「セーフティネット住宅（共生ハウス西池袋）」を開設します。入居者の対象は、高齢者、障がい者、生活困窮者などに限定です。

場所はJR池袋駅から徒歩13分、立教大学から徒歩1分の地にある2階建の一戸建て。フルリノベーションし、シェアハウスとして当協会が貸し出します。

今回、用意したのは4室（4人）です。周辺の1ヶ月のシェアハウスの家賃相場は1室7万円代後半のところ、39,000円としました。また、「住まい付きの仕事を探している」の声に応じて、雇用も用意します。

セーフティネット住宅の整備は、昨年来、当協会が進行してきた「空き家を活用した『としま福祉支援プロジェクト』」の一貫です。このプロジェクトは国土交通省の「人生100年時代を支える住まい環境整備モデル事業」のモデルに選考されています。

23区は空き家・空室が多いにもかかわらず、空き家を高齢者、障がい者や生活困窮者などに貸そうという大家は少なく、また、行政がやる場合には適法な空き家が少ないこともあり、社会課題の解決法として空き家活用は理想的ではあるが、現実的ではないとされてきました。今回、そのハードルをクリアすることができたことに加え、空き家を福祉転用で活用する試みとして各方面から注目いただいています。

このたびのコロナ禍で、住まいと仕事に困っている方が急増していることを受け、当初49,000円としていた家賃を見直して39,000円に下げ、さらに仕事も用意しました。仕事は「空き家を活用した『としま福祉支援プロジェクト』」のプロジェクトにかかわる仕事や障がい者就労を支える支援員としての仕事などを予定しています。入居開始は6月下旬となります。

空き家を活用したセーフティネット住宅は順次、増やしていく予定です。住まいと仕事を探している方に情報をお届けいただけするため、ご報道いただきたく、よろしくお願いいたします。

プレスリリースに関するお問い合わせ

一般社団法人コミュニティネットワーク協会

URL <http://www.conet.or.jp>

豊島区南池袋3丁目13-9 ビスハイム池袋202

理事長 渥美京子まで 090-3806-0832 メール atsumi@100com.jp

資料

1. コミュニティネットワーク協会とは (資料1)
2. 国交省令和元年度「住まい環境整備モデル事業」に選考された「空き家を活用した『としま福祉支援プロジェクト』」とは (資料2)
3. セーフティネット住宅について
 - 1) 間取りと改修中の写真 (資料3-1)
 - 2) 入居条件：生活困窮者、高齢者、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、その他障がい者等 (資料3-2)
豊島区西池袋3丁目12-7 (池袋駅から徒歩13分。立教大学近く) 一戸建て (築35年)、4LDK。居室数は4室+リビングダイニングキッチン、風呂、トイレ。(資料3-2)
 - 3) 空き家活用にいたる道のり (資料3-3)

その他

◎行政 (豊島区) と連携しています。

- ① 豊島区における共同居宅型改修費補助対象の第一号
- ② シェアハウス型の入居を拒まない専用住宅は豊島区第一号

◎専門相談窓口を常時開設

「暮らしと住まいの情報センター」(当協会内設置) にて相談対応中

問い合わせ・申し込み先：「暮らしと住まいの情報センター」

03-6256-0570/03-6256-0571 専門相談員 久須美 (くすみ)

プレスリリースに関するお問い合わせ

一般社団法人コミュニティネットワーク協会

URL <http://www.conet.or.jp>

豊島区南池袋3丁目13-9 ビスハイム池袋202

理事長 渥美京子まで 090-3806-0832 メール atsumi@100com.jp

公式ユーチューブチャンネル開設しました

